



# 「文理融合型 エコシステム科学の創成」

International Symposium "Birth of Socio-Ecosystem Science"

平成17年3月3日 THU 第10:00～  
名古屋大学シンポジオンホール

主催：名古屋大学エコトピア科学研究機構環境系融合部門

参加費：無料(懇親会参加費¥5,000)

## Water Resources and Environment in North China

WU Xiaofeng | Institute of Hydrology & Water Resources,  
Dept. of Hydraulic Engineering, Tsinghua University

## 環境経営の推進～企業の自主的な環境保全活動の促進～

綿田大造 | 総務省自治行政局

## Interface between matter cyclings and human dimensions

和田英太郎 | 独立行政法人海洋研究開発機構地球環境フロンティア研究センター

## Emissions and Transmissions of Carbon Dioxide between Korea and Japan

Hyun Sik CHUNG | Department of Economics, Sungkyunkwan University

パネリスト：小野川和延(国際連合地域開発センター)

エコシステム科学研究グループ：辻本哲郎、那須民江、荒山裕行、藤澤徳治、伊藤秀章、柳下正治、井村秀文、竹中千里、恒川隆生、渡邊豊英、片山新太

### ●プログラム

10:00-10:05	開会挨拶
10:05-10:10	歓迎挨拶
10:10-10:55	招待講演
10:55-11:40	招待講演
11:40-13:00	昼食休憩
13:00-13:45	招待講演
13:45-14:30	招待講演
14:30-14:45	休憩
14:45-15:30	講演
15:30-15:45	休憩
15:45-17:25	パネルディスカッション
17:30	閉会
17:30	懇親会 (ユニバーサルクラブ)

### ●アクセス： 名古屋駅より

- 地下鉄東山線(藤ヶ丘方面行き)「本山」駅で乗り換え、地下鉄名城線(右回り)「名古屋大学」駅下車
- 市バス名駅17系統「名古屋大学」乗車、「名古屋大学」下車
- シンポジオンホール：地下鉄2番出入口より徒歩1分(豊田講堂東)

### ●お問い合わせ・懇親会申込み先

片山新太 (a-katayama@esi.nagoya-u.ac.jp)  
井上康 (inoue@esi.nagoya-u.ac.jp)  
名古屋大学エコトピア科学研究機構 環境システム・リサイクル科学研究部門  
電話：062-789-5856 FAX：062-789-5857  
※懇親会への参加申し込みは2月28日までにお願います

名古屋大学エコトピア科学研究機構は平成16年度に設立され、名古屋大学の部局横断型融合研究を行う学内開放型研究拠点として研究活動を進めています。現在、ヒューマン系、エネルギー系、環境系の融合研究に取り組んでいます。

今回の国際シンポジウムは、環境系融合研究プロジェクト「文理融合型エコシステム科学の創成」の一環として行うものです。この融合プロジェクトでは、エコトピア科学、生命農学、医学、経済学、環境学、情報科学、工学という異なる分野の専門家が集まり、持続可能な都市代謝系・自然生態系の調和システムを実現するための各分野の統合化を目指した研究を進めています。本研究テーマは、環境負荷物質と自然生態系の浄化容量をめぐる問題、循環型都市形成、経済圏における物質循環など多様なサブテーマを包含する課題であります。今回は、「環境負荷物質と自然生態系の浄化容量のバランスをめぐる諸問題」に絞り、国際シンポジウムを行います。

シンポジウムでは、国内外の研究者による日本・アジアにおける環境汚染と浄化技術、リスクと管理、生態系のモニタリング、環境管理における経済的視点等の講演を頂いた後、パネルディスカッションにより、人間社会と自然生態系のバランスに関わる日本・アジアのあるべき方向性と各研究分野が為すべきことに関して、会場参加者とともに意見交換を行います。



EcoTopia Science Institute